

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	615	配信日	2025/10/16	ジャンル	商品知識
テーマ	1964 年 東京オリンピック記念メダルセットについて				

最近の金相場高騰により、記念メダル類の持ち込みが増える傾向にあります。

今回は、その中でもチラシに大きく掲載されている「1964 年東京オリンピック記念メダルセット」についてご紹介いたします。

■概要

1964 年、東京オリンピック開催を記念して造幣局より発行された公式メダルセット。

金メダル (K18 約 7.2g)・銀メダル (Silver 925 約 18.6 g)・銅メダル (丹銅 約 15.9g) の 3 枚が箱に収められています。



■日本開催オリンピックにおける代表的なメダルセット

日本で開催されたオリンピックの代表的な記念メダルセットは、

1964 年、1972 年、2020 年の 3 種類です。

各メダルセットの発行数について、造幣局の公式資料には正確な情報は明記されていません。

しかし、大会の背景や目的、流通状況から、発行数の多寡やその理由を推察することは可能です。



1964 年 東京オリンピック記念メダルセット

・1964 年 東京オリンピック記念メダルセット

日本初のオリンピック開催による国民の関心と需要の高さ→発行数は多いと考えられる

・1972 年 札幌オリンピック記念メダルセット

冬季オリンピックであり、参加国数や観客数が少ないことから需要も限定的

→発行数は少ないと考えられる

・2020 年 東京オリンピック記念メダルセット

新型コロナウイルスの影響で大会が延期され、より注目が集まったことによる需要の高さ→発行数は多いと考えられる



1972 年 札幌オリンピック記念メダルセット



2020 年 東京オリンピック記念メダルセット

■仕入れを抑える比較トーク例

「1964 年の東京オリンピックは、日本で初めて開催されたオリンピックであったため、国民の関心が高く、記念品の需要も大きかったことから、多くの記念品が製造されました。日本で開催された次の大会、1972 年の札幌オリンピックでも記念メダルセットは発行されましたが、冬季大会であるため競技種目や参加国が少なく、観客数も限定的でした。

そのため、記念品の製造数も抑えられたと考えられます。中古市場では希少性が価値を左右する傾向があるため、1964 年の東京オリンピック記念メダルセットよりも、1972 年の札幌オリンピック記念メダルセットの方が価値が付きやすく、結果として 1964 年セットの中古相場は比較的落ち着きやすい傾向があります。」

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	616	配信日	2025/10/19	ジャンル	商品知識
テーマ	ルイ・ヴィトン人気モデル③-オンザゴー-				

今回は、近年特に持ち込みが増えている大型トート「オンザゴー」を取り上げます。発売からわずか数年でヴィトンの“新定番”となったモデルであり、ファッション性・実用性の両面から需要が高まっています。査定現場でも見かける機会が多いため、特徴や査定ポイントをしっかり押さえていきましょう。

1. オンザゴーの歴史とブランド内での位置付け

誕生背景

オンザゴーは 2019 年に登場した比較的新しいモデル。ルイ・ヴィトンが“働く女性の日常をエレガントに支えるバッグ”として企画したもので、通勤・旅行・マザーズバッグなど多様なシーンで人気を集めています。

ブランド内の位置付け

トートバッグの定番「ネヴァーフル」の上位互換として位置付けられ、ヴィトンの“モダンライン”を象徴する存在。モノグラム・ジャイアント（拡大柄）を採用した最初の主要モデルとしても知られています。

2. オンザゴーの人気・相場推移・ユーザー層

人気の理由

- ・高級感と収納力を両立したデザイン。
- ・モノグラム×リバーズなど異素材のコンビ仕様が目を惹く。
- ・「オン・ザ・ゴー＝外出する女性」への共感で、幅広い層に支持。

相場の傾向

- ・GM サイズは相場 15～25 万円前後、MM サイズは 20～30 万円前後と安定。
- ・限定カラーモデル（ベージュ、デニム、アンプラントなど）は 30 万円超も。
- ・ここ 1 年で持ち込み数が増加傾向、供給増によりやや相場調整中。

ユーザー層

- ・20～50 代女性を中心に、ブランド初心者からリピーターまで幅広く人気。
- ・特に“仕事もプライベートも両立する女性層”に支持されている。



3.仕入れを抑えるトーク

「人気モデルですが、最近は生産数が増えていて相場が落ち着いています。今がちょうど売り時かもしれません。」

「特にこのモデルはストラップ欠品や角スレが出やすく、再販時のメンテナンスコストを考慮しています。」

オンザゴーは新しいラインながら、すでにヴィトンを代表する定番トートとなっています。

トレンド性が高く相場変動も早いため、“今が売り時”という提案トークを積極的に活用し、仕入れを抑えながらもお客様の納得を得られる査定を意識していきましょう。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	617	配信日	2025/10/21	ジャンル	商品知識
テーマ	パテックフィリップ〜アクアノート〜				

パテックフィリップ「アクアノート」

アクアノートはノーチラスの弟分として誕生したスポーツウォッチのコレクションです。その誕生の背景と魅力をわかりやすくご紹介します。ぜひ権威付けや比較トークにご活用ください。

1. 名前の由来

「アクアノート（AQUANAUT）」は、ラテン語の Aqua（アクア／水）と Naut（ノート／航海士）を組み合わせた名前。つまり、「海を楽しむ冒険家のための時計」という意味を持っています。その名の通り、防水性に優れた高級スポーツウォッチとして誕生しました。

2. コレクション概要

- 発表年：1997 年（平成 9 年）
- 誕生の背景：1976 年登場の名作「ノーチラス」に続く、パテックフィリップ第 2 のスポーツモデルとして誕生。
- デザインの起源：
クォーツショック（1969 年に電子式時計が登場し機械式時計が低迷した時代）の中で、ノーチラスが“スポーツ・エレガンス（上品なスポーツスタイル）”を確立。アクアノートはその流れを継ぎ、より若々しくカジュアルに仕上げられました。
- コンセプト：
「カラトラバ（クラシックで上品な時計）」の洗練さと、
「ノーチラス（スポーティな高級時計）」の力強さを融合したデザインです。

3. デザインの特徴

ケース

- 形状：ラウンド（丸型）×オクタゴン（八角形）の組み合わせ。
ノーチラスの面影を残しながら、より柔らかいフォルムが特徴です。

文字盤

- エンボス加工（立体模様）：
文字盤表面に立体的な模様を施し、光の反射で見え方が変わる美しいデザイン。視認性も高く、スポーツウォッチらしい実用性を持っています。
- ギョシェ模様（繊細な彫刻模様）：
金属の表面に細かい線を刻む伝統技法で、見る角度によって輝きが変化します。単なる装飾ではなく、「アートとしての時計」を象徴する要素です。

素材

- 904L ステンレススチール（高級耐食鋼）：
一般的なステンレスよりも錆びにくく、輝きが長持ちします。
- 18K 金：
金の純度が高く（75%以上）、耐久性と華やかさを兼ね備えています。
ローズゴールドモデルは特に人気。

ストラップ（ベルト）

- トロピカルバンド：
パテック フィリップが独自開発したコンポジット素材（樹脂と繊維を組み合わせた高耐久素材）。F1 や航空機にも使われるほど丈夫で、防水性・紫外線耐性・耐久性に優れています。
さらに、金属アレルギーの方でも安心して着用できるのがポイントです。



ぜひ権威付けや比較トークにご活用ください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合がございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	618	配信日	2025/10/23	ジャンル	業界情報
テーマ	金相場の大幅な下落について				

10月22日、金相場は前日と比べて1,540円の下落となりました。

これは過去最大の下落幅であり、多くの方がその要因を気にされているかと思います。

そこで今回は、金相場下落の主な要因を整理し、今後の買取トークに活かせるポイントをまとめました。

最後に実際に使えるトーク例も掲載していますので、ぜひご活用ください。

■金相場下落として考えられる要因

① 米中貿易摩擦の懸念後退

アメリカと中国の間で続いていた貿易摩擦（関税のかけ合いなど）について、トランプ大統領が「交渉の余地あり」と発言しました。

- 関税により懸念されたアメリカ経済へのダメージの可能性が下がり、株価が下がる心配も薄れた
- 投資家は「安全資産」である金を保有する必要性が減り、金を売り株を買う動きがみられた。

② アメリカ企業の好決算

コカ・コーラや3M（ポストイットなどで有名）といったアメリカの主要企業が市場予想を超える好調ぶり。

- 保有している金を売り、好調な企業の株を買う動きが発生
- 結果、ダウ平均株価（アメリカの代表的な30社の株価平均）が過去最高値を更新。

③ 日本で高市首相誕生 → 円安・ドル高

- ・ 日本では高市首相が誕生し、金融緩和を続ける方針が明らかに。
 - 世に出回るお金が増え、銀行にお金を預けても利息があまりつかない状態に。
- ・ いっぽう、アメリカは金利が高く、日米の金利差が拡大。
 - 「金利が高いドルを持とう」と考える投資家が増え、円を売ってドルを買う動きが強まり、円安・ドル高に。
 - ドル建てで取引される金は相対的に割高に感じられ、金の需要が減る。

■トーク例

「先日、金相場が1日で約1,500円下落しました。要因のひとつとして、アメリカと中国の貿易摩擦に対する懸念が和らいだことが考えられます。一般的に、国際的な緊張が高まると安全資産である金を買う動きが強まり、金相場も上昇します。しかし今回は、トランプ大統領が『交渉の余地がある』と発言したことで、アメリカと中国の対立が緩和するとの見方が広がりました。その結果、投資家は金から株式などに資金を移し始め、金の売りが増加し、需要の低下とともに金相場も下落しました。今後、アメリカが実際に中国への関税を引き下げれば、さらに緊張が緩和し、金需要の減少、より相場が下がる可能性もあります。そのため、今日金をご売却いただいた方がよいと思いますので、ぜひ本日まで売却をご検討ください。」

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	619	配信日	2025/10/26	ジャンル	商品知識
テーマ	ルイ・ヴィトン人気モデル④ -ネヴァーフル-				

今回は、ヴィトンの中でも圧倒的な知名度と需要を誇るトートバッグ「ネヴァーフル」を取り上げます。日常使いから旅行まで幅広く活躍する定番アイテムであり、査定機会も多いモデルです。ここで改めて、人気の背景や査定時のポイントを整理していきましょう。

1. ネヴァーフルの歴史とブランド内での位置付け

誕生背景

ネヴァーフルは 2007 年に登場。名前の通り「決していっぱいにならない」収納力をテーマに設計されたトートバッグです。ルイ・ヴィトンがトラベルラインで培ったノウハウを日常使いのバッグへと落とし込んだモデルで、現代のライフスタイルに最もマッチしたデザインといわれます。

ブランド内での位置付け

現行ヴィトンの“定番中の定番”。モノグラム・ダミエ・エピなど主要素材で展開され、カラー・サイズバリエーションも豊富。「入門モデル」でありながら、上級ラインと同等の人気を維持しています。

2. ネヴァーフルの人気・相場推移・ユーザー層

人気の理由

- ・高い収納力と軽量性で、通勤・通学・マザーズバッグとして人気。
- ・幅広い世代・性別に支持されるシンプルデザイン。
- ・2013 年頃からインナーポーチ（付属ポーチ）付き仕様が主流となり、付属品の有無で査定額が大きく変動。

相場の傾向

- ・中古市場では 10～25 万円前後 で安定。
- ・MM サイズ・GM サイズの需要が特に高く、モノグラムとダミエが主力。
- ・相場はコロナ禍以降やや高止まり傾向だが、ここ 1 年で供給過多による調整が見られる。

ユーザー層

- ・20～60 代の女性を中心に、幅広い年齢層に支持。
- ・「ヴィトン初購入者」から「長年愛用者」まで多様な層が存在。



3.仕入れを抑えるトーク

「人気モデルではありますが、状態による価格差が非常に大きいバッグです。

特にコバの割れやキャンバス汚れは再販に大きく影響します。」

「現在は生産数も増えて市場に多く出回っており、相場もやや落ち着いています。

今がちょうど手放し時です。」

ネヴァーフルはルイ・ヴィトンの中でも最も多く流通するモデルのひとつですが、状態による価格差が大きく、査定スキルが問われるアイテムです。今後も相場変動に注意しながら、トークと知識の両面で仕入れを抑えつつ、お客様の満足度を高める接客を意識していきましょう。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	620	配信日	2025/10/28	ジャンル	商品知識
テーマ	パテックフィリップ〜カラトラバ〜				

パテックフィリップ「カラトラバ」

パテックフィリップの代表的なコレクションの1つである「カラトラバ」は、ラウンド型腕時計の模範となる存在として、世界的にも評価が高いドレスウォッチです。その誕生の背景と特徴を解説します。ぜひ権威付けや比較トークにご活用ください。

1. 名前の由来

「カラトラバ (Calatrava)」の名前は、12世紀のスペインの騎士団「カラトラバ騎士団」に由来します。彼らのシンボルマークである「カラトラバ十字」は、剣と百合の花を組み合わせた意匠で、高貴さと勇気を象徴しています。この十字は現在でも、ブランドロゴとしてケースやリューズに刻印されています。

2. コレクション概要

- 誕生年：1932年（昭和7年）
- 背景：当時の世界恐慌（1929〜）により経営難に陥っていたパテック フィリップを立て直すため、シンプルで実用的な腕時計として誕生したのが「カラトラバ」です。
- デザイン思想：ドイツのバウハウス哲学（「機能が形を決める」というデザイン理念）に強く影響を受け、「無駄を削ぎ落とした機能美」を追求。この思想をもとに、初代モデル「Ref.96（通称クノロク）」が誕生しました。「Ref.96」は、ラウンド型腕時計の原点ともいえるデザインで、現在の多くのドレスウォッチの基礎となっています。

3. デザインの特徴

ケース

- 形状：シンプルなラウンド（丸型）ケースと、フラットベゼルを採用。
- 素材：ホワイトゴールドやローズゴールドなど、高級感ある貴金属素材を中心に使用。

文字盤（ダイヤル）

- ドフィーンズ針（とがった三角形の針）とバーインデックス（棒状の時刻表示）が組み合わされたすっきりとしたフェイス。
- 視認性が高く、余白の美を感じさせるデザイン。
- リューズ先端にカラトラバ十字が刻印されるモデルもあり、ブランドの象徴となっています。

スタイル

- クラシカルでありながら、どの時代にも古さを感じさせない普遍的なデザイン。
- フォーマルなスーツスタイルはもちろん、シンプルな私服にも調和します。
- まさに「究極のドレスウォッチ（正装用時計）」と呼ばれる所以です。

4. 機能

- スモールセコンド（秒針が小さな独立ダイヤルで動く仕組み）を備えた手巻きモデルや、マイクロローター（自動巻き機構を薄く収める小型ローター）搭載の超薄型モデルなど、実用性と芸術性を両立。
- デザインだけでなく、時間の見やすさ・着け心地の良さにもこだわっています。

カラトラバは、パテック フィリップの哲学・伝統・職人技の結晶といえるモデルです。「無駄を省いたシンプルさの中に、本当の美がある」という理念を体現した時計であり、どの年代・シーンでも通用する普遍的なエレガンスを持っています。

ぜひ権威付けや比較トークにご活用ください。



※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	621	配信日	2025/10/30	ジャンル	商品知識
テーマ	メイプルリーフ金貨の製造年による違い				

今回は、最近チラシでも大きく掲載されている **メイプルリーフ金貨** についてご紹介します。

この金貨は製造年によってデザインや仕様が異なり、それぞれに特徴があります。それらの違いを理解しておくことで、お客様への**権威付け**につながります。ぜひご確認ください。

■ メイプルリーフ金貨とは

1979 年から毎年発行されている、カナダ王室造幣局発行の純金金貨。純度は 99.99% と非常に高く、**世界三大金貨**のひとつに数えられます。製造年ごとにデザインや技術仕様が少しずつ異なるのが特徴です。

■ 製造年ごとの主な違い

○1979 年～2023 年発行

表面肖像：エリザベス女王

→ 代々親しまれてきたデザインで、世界的に最も流通量が多いシリーズ。

○2013 年～

偽造防止マーク（レーザーマーク）追加

→ 高精度なレーザー技術を用いて、裏面の大きなメイプルリーフ右下に小さなメイプルリーフの刻印を追加。

→ 拡大鏡で見ると西暦下 2 桁が確認できる構造

→ カナダ王室造幣局は世界でも先進的な偽造防止対策を導入した造幣局として評価された。

○2015 年～

放射状ライン加工（Radial Line Finish）追加

→ コイン全体に極めて細かな放射線状のラインを刻み込み、光の反射で立体感を生み出す。

→ 表面の輝きや陰影が際立ち、見た目の高級感が向上。偽造防止効果が格段に強化

→ デザイン性とセキュリティ性を両立した改良。

○2024 年～

表面肖像：チャールズ 3 世へ変更

→ エリザベス女王の崩御に伴い、新国王チャールズ 3 世の肖像へと変更。

→ 発行初年度のため流通量がまだ少ない、今後の市場動向やコレクター人気が目玉。

ぜひ今回の内容を参考に、ご接客の際にお客様への権威付けとしてご活用ください。



※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	622	配信日	2025/11/2	ジャンル	商品知識
テーマ	ルイ・ヴィトン人気モデル⑤ -スピーディ-				

これまでのトートやボストンに続き、今回は長年愛され続ける定番ハンドバッグ「スピーディ」を取り上げます。シンプルで実用的なデザインながら、“ヴィトンらしさ”が最も際立つモデルの一つであり、査定現場でも頻繁に持ち込まれるアイテムです。

1. スピーディの歴史とブランド内での位置付け

誕生背景

スピーディは1930年代、トラベルバッグ「キーポル」を日常使い用に小型化したモデルとして誕生。名前の由来は“Speed”=スピード感から来ており、都市生活者向けにデザインされた最初期のハンドバッグです。

ブランド内での位置付け

ルイ・ヴィトンのアイコン的存在であり、“ハンドバッグの原点”とも言えるモデル。モノグラム、ダミエ、エピ、バンドリエール（ショルダー付き）など多様なバリエーションが展開され、世代を超えて支持されています。

2. スピーディの人気・相場推移・ユーザー層

人気の理由

- ・軽量で使いやすく、ヴィトンらしい定番デザイン。
- ・サイズ展開（25・30・35・40）により幅広い層に対応。
- ・コンパクトながら収納力が高く、デイリーユースに最適。

相場の傾向

- ・中古市場では2～8万円前後が中心。
- ・バンドリエール付きは特に人気で査定額も高め。
- ・状態の良いエピや限定カラーは高騰傾向。
- ・定番人気ゆえ相場は安定しているが、使用感が強いものは価格差が大きい。

ユーザー層

- ・30～50代女性を中心に、長年の愛用者が多い。
- ・近年は若年層の“ヴィンテージブーム”でモノグラム旧型も注目。

3. 仕入れを抑えるトーク

「スピーディは人気モデルですが、革部分のヤケや黒ずみは避けられないため、再販時にはどうしてもマイナス査定になります。」

「現在ヴィンテージ人気で一時的に相場が上がっていますが、ブームが落ち着くと下落も早いので、今が売り時かと思います。」



スピーディは、ルイ・ヴィトンの象徴ともいえる永遠の定番です。

その人気ゆえに市場流通量も多く、状態によって査定差が大きく出るモデルです。

今後も相場動向を意識しつつ、適正価格での仕入れとお客様の納得を両立できる査定を意識していきましょう。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	623	配信日	2025/11/4	ジャンル	商品知識
テーマ	ヴァシュロン・コンスタンタン～パトリモニー～				

ヴァシュロン・コンスタンタン「パトリモニー」

優雅なドレスウォッチとして、世界の時計愛好家から高い支持を得ているヴァシュロン・コンスタンタンのパトリモニーをご紹介します。
ぜひ権威付けや比較トークにご活用ください

1. 名前の由来

「パトリモニー (Patrimony)」とは、英語で“受け継がれた遺産”という意味。
その名の通り、1950 年代のヴァシュロン・コンスタンタンのクラシックデザインを受け継いだコレクションです。ブランドの長い歴史と職人技を、現代に伝える象徴的な存在になっています。

2. コレクション概要

- 誕生：正式なコレクションとして登場したのは 2000 年代初期（約 20 年前）。
しかしデザインのルーツは 1950 年代のモデル「Ref.6179」「Ref.6187」にさかのぼります。
- 特徴的なムーブメント：
1955 年、ブランドの 200 周年を記念して作られた「Cal.1003」は、
厚さ 1.64mm という驚異的な薄さを誇り、今も「傑作ムーブメント」として語り継がれています。

3. デザインの特徴

① クラシックとモダンの融合

パトリモニーの魅力は、1950 年代のデザインを現代風に再構築していること。

- 丸型（ラウンド）ケースとスリムベゼル（薄い縁）による上品な印象。
- ドーム型文字盤に、カーブした細身のインデックスを配置。
- シンプルなのに立体感があり、柔らかくエレガントな雰囲気を演出しています。

② 現代的なアレンジ

- 細身のストラップと絞り込まれたラグにより、
手首になじむ軽快な着け心地を実現。

③ 素材へのこだわり

- ケースやバックルには、18K ゴールドやプラチナを使用。
- 職人が一つひとつ手作業で仕上げるため、金属の輝きが深く上品。



パトリモニーは、「伝統 × 現代技術 × 芸術性」を兼ね備えたヴァシュロン・コンスタンタンの代表的ドレスウォッチです。

- デザインは一見シンプルでも、細部には計算されたバランスと職人の技が息づいています。
 - 高価ですが、それは“完成されたシンプルさ”を実現するための技術と素材へのこだわりの証。
- まさに、長く愛されるために作られた本物のドレスウォッチといえるでしょう。

ぜひ権威付けや比較トークにご活用ください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	624	配信日	2025/11/6	ジャンル	業界情報
テーマ	2025 年の業界ニュース①				

今年も残り 2 か月となりました。2025 年も、買取業界に影響を与えるニュースが数多くありました。そこで今年も、2025 年に起きた主な出来事をシリーズでお届けしてまいります。

第 1 弾のテーマは「金相場の高騰」です。

今年、私たちに最も大きな影響を与えたのが、この金相場の動きでした。今回は、今年の価格推移を振り返りながら、現場で意識しておくべきポイントを整理いたしました。ちなみに、2025 年 1 月の金相場がいくらだったか、覚えていらっしゃいますか？

金相場の推移(2025 年)

1 月 最安値:13,433 円/g

6 月 最高値:16,071 円/g

10 月 最高値:21,246 円/g

この約 10 か月で、およそ 58%の上昇という、記録的な伸びとなりました。

過去 10 年を振り返っても、これほどの上昇は極めて珍しく、歴史的な水準といえます。



高騰の背景と今後の見通し

金価格の高騰には、以下のような背景があります。中東・ウクライナなどの地政学リスクの高まり、米ドルの不安定な動きと円安の進行など、様々な要因が重なり上昇しやすい状況が続いています。

日によっては大きく下落することもあります。今後もしばらくは上げ下げを繰り返しながら、上昇傾向が続くと予想されます(あくまで予測です)。もちろん、相場変動に伴うリスクもあるため、過度な期待は禁物です。

買取店として押さえておきたいポイント

金相場の高騰は、買取店にとって大きなチャンスである一方で、リスク管理も求められる局面です。

広告・集客に活用:「金価格高騰中!」の訴求は、チラシや Google ビジネスプロフィールで非常に効果的です。

いまこそ“待ち”ではなく、“攻め”の営業が必要です。

在庫リスクへの備え:高値を期待して売却を先延ばしにしていたら、急落に巻き込まれる可能性もあります。

特に、2008 年にはプラチナが 7,500 円から 3 か月で 2,000 円に急落した過去もあります。在庫は抱えすぎず、回転重視で運用しましょう。

最後に

2025 年の金相場は、お客様にとっても、現場のスタッフにとっても非常に重要なトピックです。加盟店の皆様も相場情報を把握しておくことで、自信を持って接客・ご案内ができるようになります。今後の市況にも引き続き注目しつつ、店舗全体でこのチャンスを活かしていきましょう。

本日は以上です。ご不明点があれば、いつでも本部までご相談ください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	625	配信日	2025/11/9	ジャンル	商品知識
テーマ	価値の裏側 -金相場とブランド市場のズレ-				

近年の金相場高騰に伴い、貴金属以外のアイテム、とくにブランド時計やバッグにも資産価値を見出す流れが加速しています。ところが、相場だけを見て“高くなった＝価値が上がった”と誤解しているお客様が非常に多いのが現実。今回は、金価格の裏にある「素材」「年代」「仕様」の違いに焦点を当て、“価値の本質”を整理します。

1. 金相場とブランド市場の相関関係

金価格が高騰しても、必ずしも「金を使ったブランド品」が上がるとは限らない。

→ 例：K18 無垢のロレックスは上がるが、GP やメッキ仕様（Ref. 1550）はむしろ下落。

高騰局面では“資産としての見方”が強まり、デザインより素材が優先される傾向。

→ ブランドよりも「金量」を意識する持ち込み客が増加。

2. 年代・仕様・パーツ差が生む“見えない価値”

ロレックス

→バックル形状や文字盤フォントの違いで同モデルでも 10 万円以上差。

118238 で無垢ソリッド駒+クラウンクラスプ＝質感&重量感が明確に上位。

ヴィトン

→ヌメ革の質（2000 年代前半は自然な色焼け、2010 年代以降はコーティング強化）。

カルティエ タンク

→年代によってリューズの石のサイズや色が異なり、オリジナル比率で評価が変わる。

リューズの青石：サファイア or ブルースピネル

モデルにより異なる（現行も両方あり）



⇒「細部を語れる査定士」は“信頼できる査定士”として印象に残る。

3. 査定現場で使えるトーク例

「この時代のタンクは、今のよりも風防の厚みがあって雰囲気が違うんですよ」

「スピーディのヌメ革はこの年代までが自然焼けで、一番“味が出やすい”時期です」

「このバックルは旧仕様で、今は作っていないタイプ。パーツ単体で欲しがるコレクターもいます」

→こうした一言が“相場ではなく感情で納得させるトーク”につながる。

買取の現場で本当に価値を生むのは、“数字の説明”ではなく“背景の物語”。

材質・年代・仕様それらを語れる人間が、最終的にお客様の信頼と高い成約を掴みます。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	626	配信日	2025/11/11	ジャンル	商品知識
テーマ	ヴァシュロン・コンスタンタン～フィフティーシックス～				

ヴァシュロン・コンスタンタン「フィフティーシックス」

「フィフティーシックス」はヴァシュロン・コンスタンタンの伝統的な美意識を継承しながらも現代的なスタイルを追求して作り上げられたシリーズです。

① 名前の由来

「フィフティーシックス」は、1956年に発表されたモデル「Ref.6073」へのオマージュとして、**2018年に誕生**しました。

名前の「フィフティーシックス」は、その年号「1956」にちなんでいます。

単なる復刻ではなく、**歴史ある名作を現代の感性でよみがえらせたコレクション**です。

② デザインの特徴

【クラシック × モダンの融合】

フィフティーシックスは、1950年代の**レトロな雰囲気**と**現代的な上質感**を融合させたデザインが特徴です。

- ラウンドケースに、ボックス型サファイアクリスタルを組み合わせ、温かみのあるヴィンテージ感を演出。
- 丸みのあるアラビア数字とバーインデックスを組み合わせた文字盤で、視認性と上品さを両立しています。

カラーは派手すぎず落ち着いたトーンが多く、**ビジネスにもカジュアルにも自然に馴染む**のが魅力。

まさに「**デイリー・ラグジュアリー**（普段使いできる上質）」を体現しています。

【薄型ケースで快適な装着感】

- ケース厚はわずか**約9.6mm**（自動巻モデル）。
- ラグ（ベルトをつなぐ部分）が手首に沿うように設計されており、フィット感が抜群。
- スーツの袖口にも収まりやすく、日本人の手首にも**なじみやすいサイズ感**です。

フィフティーシックスは、「クラシックな伝統 × 現代的な使いやすさ × 職人の美意識」を完璧に融合させたコレクションです。

- 自動巻きの技術とレトロモダンなデザインで、日常使いにも特別なシーンにも映える。
- 控えめながら確かな存在感があり、「堅苦しすぎず、くだけすぎない絶妙な時計」として高い人気を誇ります。

まさに、「**現代の紳士が日常で楽しむヴァシュロン**」を体現したモデルです。



③引き出すためのトーク

「今、時計の買取を強化しております、

その中でも“三大時計”のひとつであるヴァシュロン・コンスタンタンに特に力を入れているんです。

そのヴァシュロンの中でも人気の高いモデルが『フィフティーシックス』なんですよ。

このフィフティーシックスは、“デイリー・ラグジュアリー”と呼ばれていて、

普段使いできる高級時計としてとても人気があります。ケースの厚さがわずか約9.6mmしかないんですが、その1cm未満の中に精密な機械がぎっしり詰まっているんです。職人の技術って本当にすごいですよね。

おたからやでは、こういった高級時計も積極的に買取しています。

もしご自宅で眠っている時計などがありましたら、査定だけでも大歓迎ですので、ぜひ一度お持ち込みください。」

ぜひ権威付けや比較トークにご活用ください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	627	配信日	2025/11/13	ジャンル	業界情報
テーマ	2025 年の業界ニュース②				

2025 年は「金相場の高騰」に続き、全国の買取店を狙った強盗事件が相次いだ一年でした。今回は、実際の事件例をもとに、被害の傾向と今後の対策について整理してお伝えします。

1. 2025 年に発生した主な事件(抜粋)

- 1 月／神奈川県横浜市：客を装った 2 人組がカウンター越しに襲撃。貴金属多数を奪い逃走。
- 3 月／愛知県名古屋市：金の持ち込みを装って入店し、従業員を縛って金を奪取。
- 6 月／東京都台東区：夜間に店舗へ侵入。防犯カメラの映像が犯人特定の手がかりに。
- 8 月／大阪府堺市：営業中に催涙スプレーを使用し、商品を強奪。
- 10 月／福岡県博多区：従業員が 1 名の時間帯を狙い侵入。金を含む貴金属を奪い逃走。

2. 傾向と背景

金価格の高騰が連日報道される中、買取店は「現金や高価品がある店」として注目されやすくなり、強盗の標的となる傾向が強まっています。特に近年は、日中の営業中に発生する押し込み強盗が増加しており、従来の夜間の空き巣対策だけでは不十分になりつつあります。



3. 店舗で実施すべき防犯対策

- ・現金を残さない: 準備金は必要最低限とし、必要に応じて ATM で対応
- ・買取品は即日発送: 店内に在庫を残さない運用を徹底
- ・整理整頓の徹底: 商品管理を明確にし、被害把握を容易にする
- ・暗証番号の定期更新: 退職者の対応や定期的な見直しを習慣化
- ・防犯設備の確認: カメラ・ブザーが正常作動しているか定期的に確認
- ・保険加入の検討: 万が一の損失に備えた補償体制を構築
- ・地域・警察との連携: 不審者の情報はすぐに通報・共有を徹底

また、万が一犯人と遭遇した場合は決して抵抗せず、身の安全を最優先にしてください。

強盗事件は、店舗の信頼・従業員の安全・会社の信用すべてに影響する重大なリスクです。年末は特に犯罪が増える傾向がありますので、加盟店の皆さまは防犯意識の再確認をお願いいたします。

ご不明点があれば、本部までお気軽にお問い合わせください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	628	配信日	2025/11/16	ジャンル	商品知識
テーマ	黒歴史モデルの本当の価値				

ブランドには必ず「語られたくない時代」があります。素材の弱さ、デザインの失敗、仕様の不評。しかし、2020年代以降のヴィンテージ市場では、その欠点こそが価値の源泉になっています。「失敗作だからこそ、今の時代にしか出せない味がある」という価値観が、若い世代・コレクター層を中心に急速に広まっているからです。今回は、買取現場で武器になる“黒歴史モデルの価値”を深掘りしていきます。

1. 黒歴史＝ダメなモデルではなく、「短命に終わったレア仕様」

通常、人気がなかった時代のモデルはすぐ廃番になるため、流通量がそもそも少ない。そのため、

- ・現行と違うフォルム
- ・クセの強い仕様
- ・その時代特有の素材
- ・当時クレームが多く「改良される前の姿」

これらすべてが、“今しか残っていない価値”として評価され始めています。

2. 具体的な黒歴史モデル

① ロレックス エクスプローラー I 214270 初期型（短針問題）

- ・時針が短く、バランス悪いと当時は酷評
- ・しかし今は「初期仕様＝希少性」で海外人気が逆に上がる

② デイトナ 16520 ゼニス期の“逆6”文字盤

- ・当時は文字のバランスが「崩れて見える」と不評
- ・今は“時代の証拠”として価値上がる

③ オメガ 90年代自動巻きの“変色インデックス”

- ・経年焼けが“劣化”と言われた時代
- ・しかし現在は“トロピカル”として価値上昇
- ・焼け方が個体ごとに唯一無二



3. 黒歴史モデルが査定トークで強い理由

①：ストーリーを語れる

“背景があるモデル”はお客様の興味を引く。ただ相場説明するより圧倒的に響く。

②：減額トークがしやすい

欠点を知っているから、正当に価値判断しているプロとして見られる。

③：仕入れを抑えつつ、お客様の満足度を下げない

「このモデルは価値がある→でもリスクもある」という構図が作りやすく、高落ち理由を伝えやすい。買取の現場で本当に価値を生むのは、“数字の説明”ではなく“背景の物語”。

材質・年代・仕様それらを語れる人間が、最終的にお客様の信頼と高い成約を掴みます。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	629	配信日	2025/11/18	ジャンル	商品知識
テーマ	チューダー				

チューダー

チューダーは、ロレックスの創業者が「高品質な時計をより手頃な価格で提供したい」という思いから、1926年に設立したブランドです。

「ロレックスの弟ブランド」として知られ、店舗にも持ち込みが多いブランドのひとつです。

① 名前の由来

- ・「TUDOR (チューダー／チュードル)」の名前は、イングランドの王家「チューダー家」に由来します。
 - ・ロゴに使われている「バラ (チューダー・ローズ)」や「盾 (シールド)」は、チューダー家の紋章がモチーフになっています。
 - ・当時、イギリスで愛されるブランドを目指し、象徴としてバラのマークが採用されました。
- ※2018年の日本での正規販売再開時に、ブランド名が正式に「チューダー」に統一されました。

② ブランド概要

- ・チューダーは、ロレックス創業者ハンス・ウィルスドルフの依頼で、フィリップ・ヒューターが設立しました。
- ・高級ラインであるロレックスと比べ、「ロレックス品質をより手頃に提供する」ことをコンセプトに展開しています。

例えば、人気のブラックベイと人気のサブマリーナを比較すると、

・ブラックベイ

価格：約 60 万

防水性能：200m

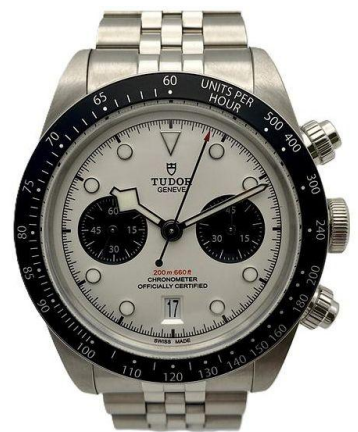
外装：ケース径 41mm、厚さ 13mm のケースでベゼルは、アルマイト加工が施された「アルミニウム製」

・サブマリーナ

価格：約 120 万

防水性能：300m

外装：ケース径 41mm、厚さ 12.5mm のオイスターケースでベゼルは「セラクロム製」で非常に頑丈で傷つきにくい工夫がされている



→ 素材や防水性能を抑えることで価格を抑えながらも、品質とデザイン性のバランスが高く、現在では“コストの高い実力派ブランド”として人気を集めています。

初期モデルの一部には「ROLEX」の名前が併記され、ロレックスの品質保証の役割も果たしていました。

③ デザインの特徴

- ・ 初期ロゴはシンプルな「T」マーク → のちにバラのロゴが定着。
- ・ 「バラ＝優雅さ」と「盾＝堅牢さ」を組み合わせ、エレガントでタフな印象を表現しています。
- ・ モデルごとにバラの大きさや位置が異なり、それがブランドの個性になっています。

引き出すためのトーク

お客様「チューダーは持ってるけど、ロレックスより安いでしょ？」

→「確かに素材や防水性能の違いでロレックスより手頃な価格帯ではありますが、チューダーの中にも“ブラックベイ”など非常に人気のあるモデルがあります。市場にも出回りづらいため、高価買取になるケースも多いです。査定だけでも結構ですので、ぜひ一度お持ちください。」

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	630	配信日	2025/11/20	ジャンル	業界情報
テーマ	2025 年の業界ニュース③ ロレックスについて				

今回は 2025 年に起きたロレックスに関わるニュースを 4 点ピックアップしました。査定・接客時の会話トークの参考にご活用ください。

① 各モデルの大幅値上げ(2025 年 1 月)

今年 1 月、ロレックスは各モデルの価格改定を行い、貴金属モデルなどは最大 20%の値上げとなりました。

例)126500LN 2,176,900 円 → 2,349,600 円(約 8%UP)

例)126508 5,941,100 円 → 7,108,200 円(約 20%UP)

背景には、金相場の高騰に加え、ブランド価値を維持するための価格改定があると見られます。今後も各モデルの相場変動には注視が必要です。

② 新モデル「ランド・ドゥ・エラー」発表

2025 年新作として登場した「ランド・ドゥ・エラー」は、ロレックス初の「陸」をテーマにしたモデルです。

ケースサイズは 36mm / 40mm。ムーブメントには Cal.7135 を搭載し、「薄さ」を実現したロレックスです。人気が高く、入手困難な状況ですが、中古市場にも徐々に流通が広まっています。



③ RCPO(認定中古)制度の柔軟化

ロレックスが展開する RCPO(Rolex Certified Pre-Owned)制度が国内でも広がりつつあります。。

認定中古モデルには正規保証書と専用ケースが付き、顧客からは安心感のある選択肢として評価されています。2025 年以降は、対象条件が「3 年以上の使用」から「2 年以上」に緩和され、2023 年製でも認定される例が出ています。今後は「RCPO 対象モデルかどうか」の確認も、査定時のひとつのポイントになります。

④ 正規販売店の在庫状況に変化

これまで「買えないブランド」の代表だったロレックスに、変化の兆しが出ています。

一部モデル(デイトジャスト・オイスターパーペチュアルなど)は、店頭に並ぶ事例が報告されています。

エクスプローラー I などでは納期待ちが短縮され、数カ月で購入できたという報告もありますが、その一方でデイトナや GMT マスター II など、依然として入手困難なモデルもございます。

「正規店で買えるのでは？」という顧客の声に対し、モデルごとの在庫状況や相場感を説明できると信頼度が高まります。

ロレックスは私たちにとっても、売上を伸ばす大きな要因です。情報の把握と、お客様との会話に是非活用ください。またご不明点は本部までお問い合わせください。